

表紙共 4 葉	
仕 様 書 番 号	No.17
作 成 年 月 日	R7. 4. 11

3 3 号建物他便所改修工事

陸上自衛隊板妻駐屯地

工事件名	3 3 号建物他便所改修工事	図面番号	1 / 4
図 名	表 紙	縮 尺	-
陸上自衛隊板妻駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	R7. 4. 11

仕 様 書

- 1 工事件名 : 33号建物他便所改修工事
- 2 工事場所 : 静岡県御殿場市板妻40-1 陸上自衛隊板妻駐屯地
- 3 工事概要 : 33号建物1階男子便所和便器から洋便器へ改修 (汚水・給水接続含む) 1 箇所
34号建物1階便所系統污水管撤去・新設 (衛生器具類更新含む) 1 式
34号建物2階便所系統立管改修 1 式
34号建物2～5階便所系統污水管内カメラ撮影 4 707分

- 4 適用基準 :
- (1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)
- (2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)

- 5 一般事項
- (1) 本工事は、本仕様書に基づき、関係法令を遵守し、適正に履行する。また、仕様書に記載なき事項で当然必要と考えられる事項については、事前に監督官と協議し、その指示に従い履行する。
- (2) 本工事に際し、他の構造物に損傷を与えた場合には、速やかに監督官に報告し、請負者の負担において復旧するものとする。
- (3) 工事着工にあたっては十分な安全対策を施し、作業員に対しては注意喚起を徹底させる。
- (4) 検査困難な場所については、その施工に監督官の立会を受けるものとする。
- (5) 本工事実施に伴う、必要書類については、契約締結後、監督官の指示に従い、速やかに提出するものとする。
- (6) 工事写真は、着工前・中・後をそれぞれ撮影し、アルバムに整理して1部を監督官に提出する。また、検査困難な部分においては、監督官の指示を受け写真を提出するものとする。
- (7) 工事中、現場整理・危険予防及び火災予防に十分注意し、作業が完了したときは関係区域内の後片付け及び清掃を確実に行う。
- (8) 電気・水道の使用は請負者の持ち込みとするが、やむを得ず官側のこれを使用する場合は調整により決定する。
- (9) 解体材料及び発生材は、指示された場所に運搬集積し所定の調書を作成し監督官に提出するものとする。ただし、監督官の指示がない発生材等は、請負者により合法適正な場外搬出処分を実施し、産業廃棄物として処理を必要とする場合マニフェストE票の写しを1部提出すること。
- (10) その他、疑義が生じた場合は、監督官と調整のうえ実施するものとする。

- 6 特記事項
- (1) 本工事に使用する材料は、本仕様書及び図面に適合するものとし、すべて新品とする。
- (2) 本工事に使用する材料は全て監督官の検査を受け合格を得たものとする。なお、工事受注後速やかに官側に見本、又は承認図を提示し、承認を受けた後に発注すること。又、検査を受ける際には監督官が指示した出荷証明等の資料を提出する。
- (3) 34号建物1階污水管更新は7月以降の着手とし、細部作業日時及び、作業内容については、事前に監督官と調整のうえ、承認を得た後に、工事に取り掛かるものとする。
- (4) 工事作業者の現場への立入経路及び資材置場、廃棄物置場等については、監督官の指示に従うものとする。
- (5) 仕様書及び図面に記載並びに監督官の指示がなくとも技術的に当然なすべき事は実施すること。
- (6) 仕様書、図面に記載の寸法等はあくまでも標準寸法であるため、工事前に必ず現地確認し、施工すること。
- (7) 本工事で使用する材料及び工法は下記のとおり。
ア 機械設備工事 (衛生器具類)
規格・数量等は図面のとおり。

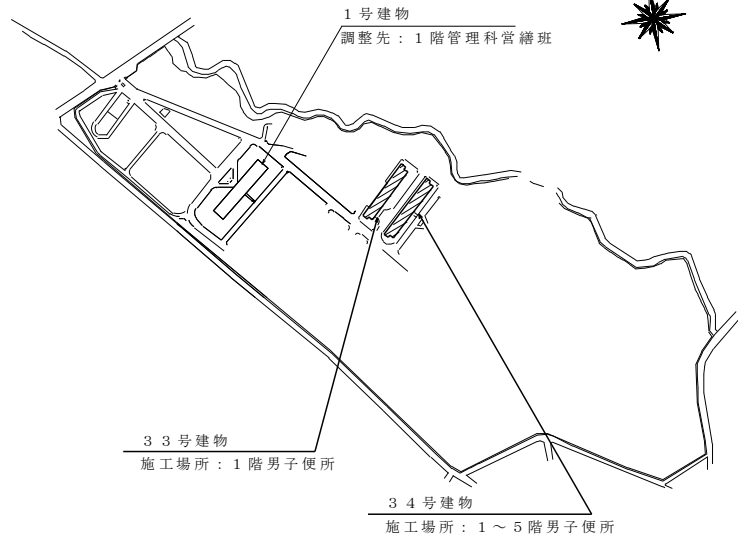
イ 機械設備工事 (配管工事)

呼 称	規 格			用途
	番 号	名 称	備 考	
塩ビライニング鋼管	JWWA K 116	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA (一般配管用)	給水
耐火二層管	—	排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)) 又はJIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP)) 規格品に繊維ミルで被覆したものので国土交通大臣認定のもの		汚水
ビニル管	JIS K 6741	硬質ポリ塩化ビニル管	VP	汚水

- (8) 本工事が確実に完了した証明として、機能補償を自然災害を除き工事竣工後1箇年とする。

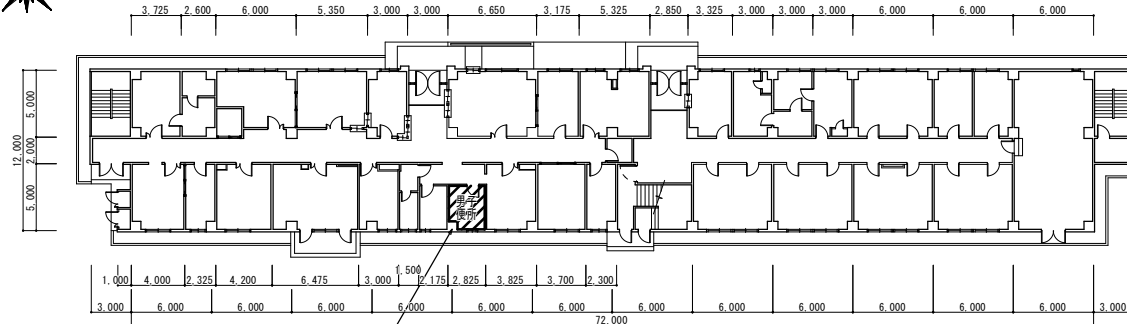


陸上自衛隊板妻駐屯地案内図 S = N : S



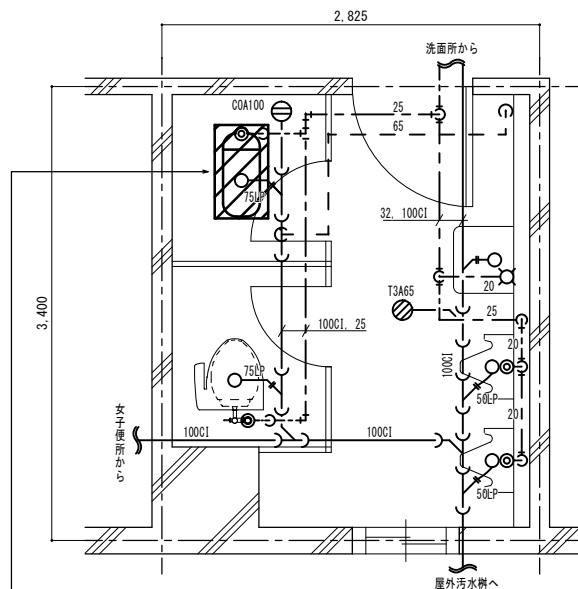
陸上自衛隊板妻駐屯地配置図 S = N : S

工事件名	33号建物他便所改修工事	図面番号	2 / 4
図 面	仕様書、案内図、配置図	縮 尺	—
陸上自衛隊板妻駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	R7.4.11



工事実施場所：33号建物1階男子便所
工事内容：和便器から洋便器へ改修×1箇所

33号建物1階平面図 S=1:400



男子便所改修前平面図 S=1:40

- 衛生器具類撤去
・和便器 (FV含む) ×1台
・紙巻器×1台
- 給水・汚水管新設 (保温含む)
・給水管：SGP (白) 25A
・汚水管：鉛管75A
- 給水管立上げに伴う貫通口 (φ32) ×1箇所

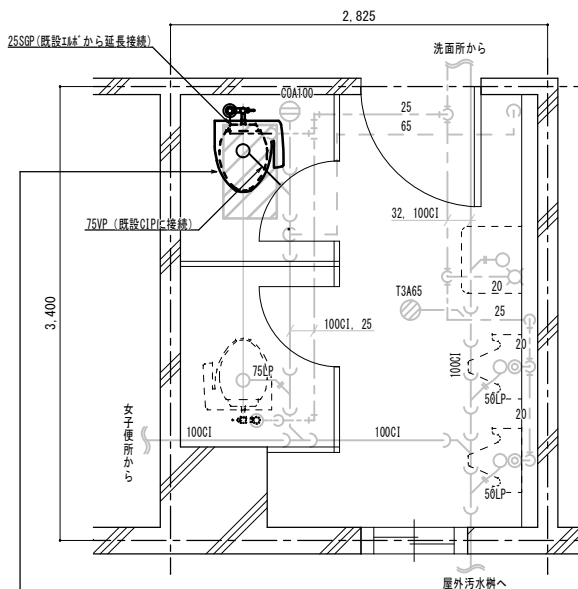
凡 例

	汚水管
	給水管
	通気管

※ 図面に示されている配管の詳細は下記による。
数値＝管径 記号＝配管の種類 (下記に詳細を示す)
C I (鑄鉄管) L P (鉛管) V P (塩ビ管)
数値のみ (配管用炭素鋼管)

※ 保温の種類について、C2・(口)・Ⅶとする。(撤去・新設共)

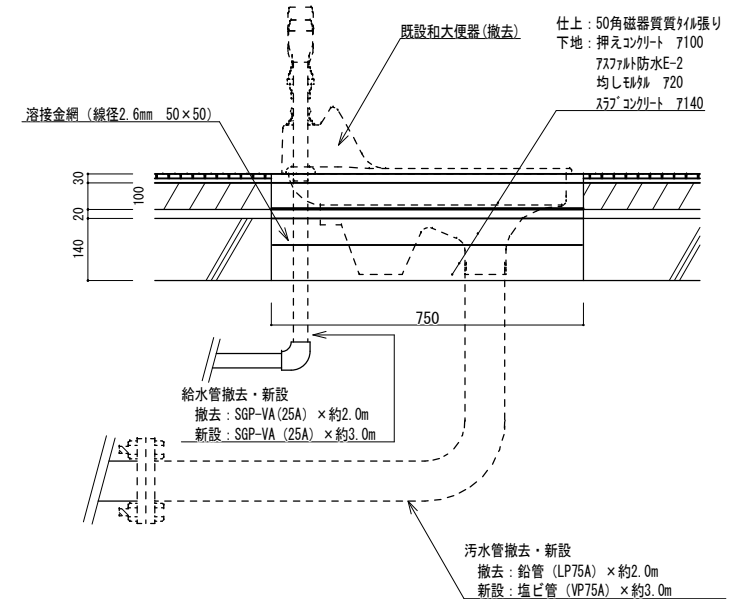
※ 配管改修に伴う数量については、撤去2m・新設3m程度とし、既設配管との取り扱いを考慮し監督官と協議の上施工するものとする。



男子便所改修後平面図 S=1:40

- 衛生器具類新設
・洋便器 (FV含む) ×1台
・温水洗浄便座 (コネクTは設置済) ×1台
・紙巻器×1台
- 給水・汚水管新設 (保温含む)
・給水管：SGP-VP25A (既設1本に延長接続)
・配管貫通口 (口径32・壁厚300程度)
・汚水管：VP75A (既設鑄鉄管に接続)
- 和便器撤去に伴う床スリ補修×0.3㎡
仕上：50角磁器質タイル張り
下地：押えコンクリート 7100
アスファルト防水E-2
スラブコンクリート 7140

※ 詳細については右図による



和便器撤去・復旧要領図 S=1:15

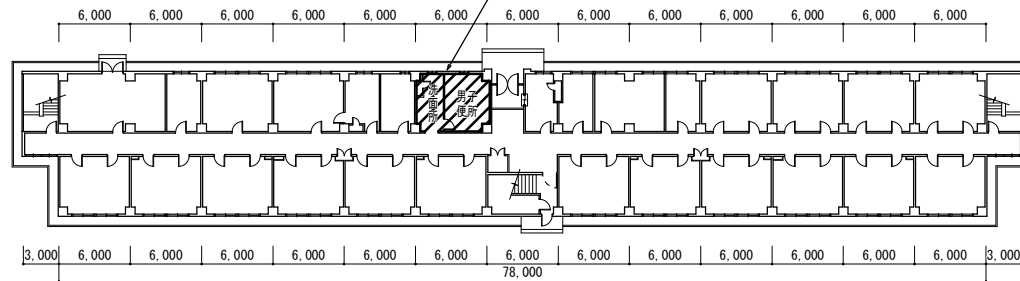
衛生器具一覧

名 称	メーカー・規格	参考数量	備 考
洋風大便器 (床給水FV)	TOTO CFS494CVNS #NW1 L I X I L C-P25S/BW1+OKG-AT7110	1 個	同等品もしくはそれ 以上のものとする。
温水洗浄便座 (センサースイッチ)	TOTO TCF5831AE #NW1 L I X I L CW-PA21LQ-NE-R1	1 個	
紙巻器	TOTO YH650 L I X I L CF-AA64/WA	1 個	

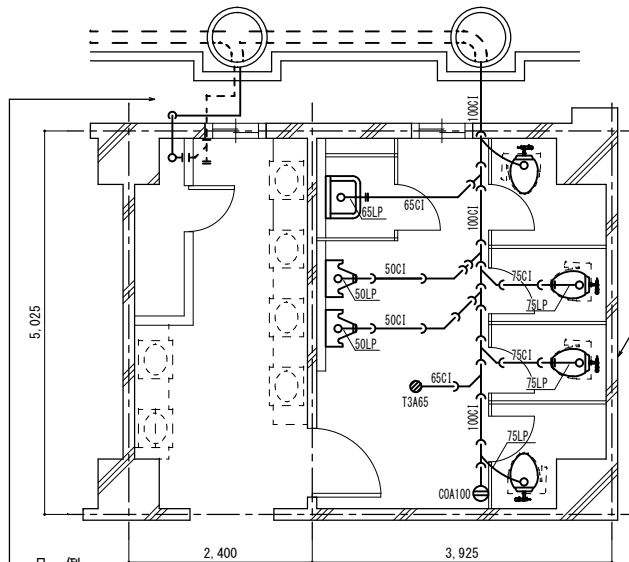
工事件名	33号建物他便所改修工事	図面番号	3 / 4
図 名	33号建物1階平面図、他	縮 尺	図 示
陸上自衛隊板妻駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	R7.4.11



工事実施場所：34号建物1階男子便所（ビット内及び屋外）
工事内容：衛生器具類撤去・新設×1式
汚水配管撤去・新設×1式



34号建物1階平面図 S=1:400



- 1 衛生器具類撤去・新設（型番等については右表のとおり。）
 - ・大便器×4台（紙巻器含む、温水洗浄便座は既設再利用）
 - ・小便器×2台（壁排水から床排水へ）
 - ・掃除流し×1台
- 2 汚水管撤去・新設
CIP及び鉛管（既存）からVP（新設）へ
※ 通気管は既存と同位置で新設汚水管へ接続
※ 施工数量は下表のとおり。
- 3 保温材撤去
- 4 配管貫通口
・口径100・壁厚300程度×5（大便器・掃除流し用）
・口径63・壁厚300程度×2（小便器用）
- 5 管路掘削・埋戻し（屋外）
人力施工（W400×H600程度）×約0.3m³

※ 図面に示されている配管の詳細は下記による。
数値＝管径 記号＝配管の種類（下記に詳細を示す）
C I（鑄鉄管） L P（鉛管）
※ 保温の種類について、C2・（ロ）・Ⅶとする。（撤去）

34号1階男子便所配管図 S=1:70

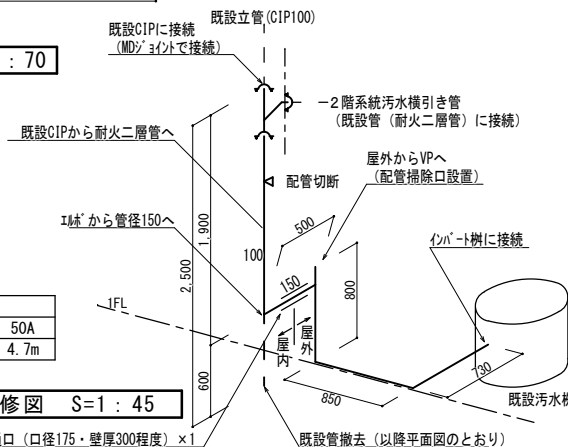
- 1 汚水管撤去・新設（点線：撤去、実線：新設）
PS内既設縦管から汚水インバート間
※ CIP（既存）から耐火二層管及びVP（新設）へ
※ 細部は右図のとおり
- 2 管路掘削・埋戻し
人力施工（W400×H600程度）×約0.65m³

便所改修施工数量（参考）

名称	改修内容	管種別			
		100A	75A	65A	50A
汚水管	撤去 CIP・LP	100A 6.0m	75A 4.4m	65A 3.6m	50A 4.7m

PS内～屋外配管改修図 S=1:45

配管貫通口（口径175・壁厚300程度）×1

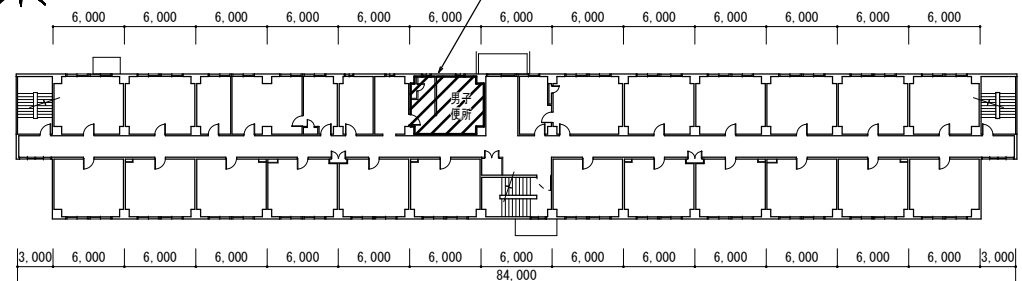


衛生器具一覧

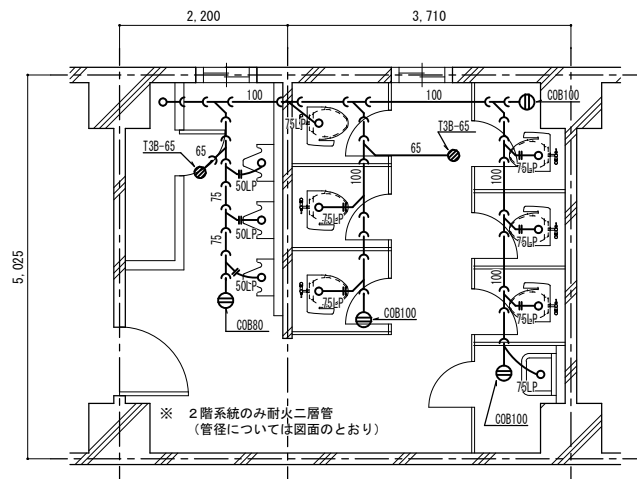
名称	メーカー・規格	参考数量	備考
洋風大便器（床給水FV）	TOTO CFS494CHNS#NW1 LIXIL C-P25S/BW1+CF-T7114A	4 個	同等品もしくはそれ 以上のものとする。
紙巻器	TOTO YH650 LIXIL CF-AA64/WA	4 個	
床置床排水小便器 （小便器自動FV（乾電池タイプ））	TOTO UFH507CR#NW1+TEA62ADS LIXIL U-321RM/BW1+OKU-AT131SD	2 個	
掃除用流し（横水栓）	TOTO SK22A#NW1 LIXIL S-202A/BW1	1 個	



工事実施場所：34号建物2～5階男子便所
工事内容：汚水配管を専用機械を使用したカメラ撮影



34号建物2～5階平面図 S=1:400



34号建物2～5階男子便所汚水配管図 S=1:70

※ 作業要領 ※

- 1 管の末端（配管掃除口）から専用機械（撮影可能なもの）を挿入し管の現状を確認
- 2 撮影箇所については、原則30cm～1m間隔とし、管閉塞その他詰まりの原因となりそうなものを確認した際は追加で撮影を実施。
- 3 図面上に撮影した箇所を記載し、報告書（写真）と共に提出

工事件名	33号建物他便所改修工事	図面番号	4/4
図名	34号建物1階平面図、他	縮尺	図示
陸上自衛隊板妻駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	R7.4.11